

銘建工業株式会社 バイオマス利用装置(銘建バイオマス発電所 2号機)

■事業概要

本事業は、岡山県真庭市にある事業者の本社工場敷地内に、敷地面積約 2,250 m²、発電出力 4,990kW の銘建バイオマス発電所 2号機を建設し、木材加工・販売を行っている事業者の製材等の過程で発生するかんなくずや地域で発生するパーク(木の皮)等の木質バイオマスを燃料として、ボイラータービン発電方式により発電した電気を供給するものである。

項目	内容
利子補給対象	バイオマス利用装置への融資
所在地	岡山県真庭市勝山
用途地域	準工業地域
発電出力	4,990kW
工事予定期間	2019年8月~2021年7月
供用開始予定	2021年8月

■立地環境

事業予定地は岡山県真庭市勝山にある事業者の本社工場内であり、敷地内の一部の建物・施設を撤去してバイオマス発電所 2号機を設置するものである。既設のバイオマス発電所はそのまま残すが、2号機との同時稼働は行わない計画である。事業予定地は準工業地域に指定され、騒音、振動及び悪臭については県の条例で規制地域に指定されている。事業予定地の周囲には中小の工場、商業施設、個人住宅のほか、北側一帯には市営住宅や高校の学生寮、教員宿舎が立ち並び、西側には病院、スポーツセンターが立地している。

■実施した環境影響調査

真庭市及び岡山県等の公表資料、環境省の第 2 回、第 5~7 回環境省自然環境保全基礎調査等の既存文献資料調査のほか、大気質、騒音、振動については、専門技術者による現地調査及び影響の定量的な予測・評価を行っている。

■関係者(地域住民など)との情報交流の状況

環境配慮計画書を事業者のホームページで公表し、意見を受け付けた。

■事業者が作成した環境配慮の取組計画(例)

- 供用中の配慮: 大気汚染対策として発電プラントの適切な点検補修及び燃焼管理、騒音、振動については、防音壁や防振材の設置などの環境保全対策を講じる。
工事中の配慮: 極力低騒音・低振動の機器、工法の採用、機器のアイドルストップの励行などを行う。



環境配慮に関するコメント

工事中の騒音及び供用時の大気質、騒音、振動について定量的な予測評価を行い、その結果を踏まえて環境配慮の取組計画していること、環境配慮計画書のレビューを専門の第三者機関に委託し、そのレビューでの提案を受けて、バイオマス燃料の調達状況をフォローアップする予定としたことは評価できる。

一方、発電プラントの排水は中和槽により pH 調整及び水温調整後に放流するとのことであるが、排水の性状(水温を含め)を調査して影響が無いことを確認するようお願いしたい。また、適切なバイオマス燃料を長期にわたって安定的に確保するようお願いしたい。特に一般材及び PKS については、フォローアップで原産地証明書等によるトレーサビリティ確認を継続して実施するようお願いしたい。